



性別 = 個性

長野県上田染谷丘高校1年1組 堀内結彩



この課題に関わるSDGsの番号

4 質の高い教育を
みんなに



5 ジェンダー平等を
実現しよう



テーマ設定の理由

世の中には性別を意識する機会が多いなと思ったから。



現状

性別で決めつける言葉を聞く機会が多い。

男の子なんだから泣かないの

彼氏いる？

彼女いねーの？

女の子なんだから身だしなみに気をつけなさい

料理しないの？

スカート履きなよ

〇〇くん

〇〇ちゃん

普通男が奢るでしょ

重いものは男子に
持ってもらおー

ランドセルは赤ね

外で遊ばない
の？

男はメイクしないで
しょ

課題

性別という固定観念を薄くする。

男だから、女だからを聞くことが少なくなっていくようにする。



解決策

- ・性別欄をなくす
- ・小学生時から簡単な性教育を行う

⇒人間は自らの理解を超えた事柄に恐怖を抱くと言われているため、知ることを主とした教育を行えば良いのではないか



10代からの提言

性別は個性の一つで、それに囚われるべきでは無い。



まとめ

私自身、性別は男と女の二種類だけではないと考えています。けれども、世の中には性別を決めつけるような表現が飛び交っています。性別はあくまで個性の一つであり、自らの選択肢を狭めるものではないのでしょうか。

